

公益財団法人愛知県文化振興事業団

令和 8 年度事業計画

令和8年度事業方針	5
I 自主事業の企画制作	
1 質の高い世界的なダンス作品の創造・招聘・発信	7
つくる みる そだてる・つなぐ	
(1) 世界的なダンス・カンパニーの招聘上演	7
(2) 劇場ダンスアーティスト等による創作・上演・海外等での再演	9
2 実験的で多様な舞台芸術作品や公演プログラムの企画・上演	10
つくる みる そだてる・つなぐ	
3 パイプオルガンを活かした公演・人材養成・普及啓発事業	11
みる ひろげる そだてる・つなぐ	
4 あらゆる人が芸術の豊かさを体験する機会を提供	12
つくる ひろげる	
(1) 様々な方々が劇場に足を運び芸術と出会う体験型事業	12
(2) 小～高校生招待鑑賞「劇場と子ども7万人プロジェクト」	14
(3) 共通スペースを活用し、ジャンルを横断した芸術との予期せぬ出会いの場の創出	14
5 地域文化力の向上	15
ひろげる そだてる・つなぐ みる	
(1) 国内/地域の劇場等との連携による公演事業	15
(2) 民間事業者との連携による公演事業	16
(3) 人材養成事業	17
6 地域社会の課題解決に向けた取り組み	18
ひろげる そだてる・つなぐ	
II 広報等、連携・交流	
1 広報等	19
(1) 広報	19
(2) 販売促進	19
(3) 賛助会員制度	19
(4) 調査・研究	19
2 他団体との連携・交流	19
(1) 海外芸術交流事業	19
(2) 圏域の公立文化施設とのつながり	19
(3) 職員の派遣	19

Ⅲ 愛知芸術文化センターの管理・運営	
1 芸術劇場及びアートスペース	20
2 アートプラザ	20
3 愛知芸術文化センター全体	20
(1) 施設管理	20
(2) 防火・防災	20
(3) 芸文センターの活性化	20
Ⅳ 収益事業	
1 ミュージアムショップ	21
2 プレイガイド	21

令和8年度事業方針

公益財団法人愛知県文化振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成4年に設立以来、個性豊かな地域文化の振興を図り世界に開かれた魅力ある愛知づくりに寄与するため、愛知県や文化芸術関係機関・団体等との連携の下、各種の文化芸術事業を実施しています。

また、愛知芸術文化センターの指定管理者として、芸文センター全体の施設管理や、愛知県芸術劇場等の運営を行っています。

自主事業については、2026年度の芸術文化事業の展開として、次の事業に重点を置いて、様々なプロジェクトを推進してまいります。

- 1 愛知県芸術劇場における30年余の経験を活かし、質の高い世界的なダンス作品の創造・招聘・発信を行う。
【つくる】【みる】【そだてる・つなぐ】
- 2 実験的で多様な舞台芸術作品や公演プログラムの企画・上演を行う。
【つくる】【みる】【そだてる・つなぐ】
- 3 パイプオルガンを活かした公演や人材養成及び普及啓発事業を行い、オルガン事業を更に充実させる。
【みる】【ひろげる】【そだてる・つなぐ】
- 4 あらゆる人が芸術の豊かさを手軽に体験、触発される機会を提供、観客層を拡大する。
【つくる】【ひろげる】
- 5 市町村の劇場や民間事業者等との連携を深めながら公演事業や人材養成事業を実施し、地域全体の文化力を向上させる。
【ひろげる】【そだてる・つなぐ】【みる】
- 6 地域社会の課題解決に向けた取り組みに貢献する。
【ひろげる】【そだてる・つなぐ】

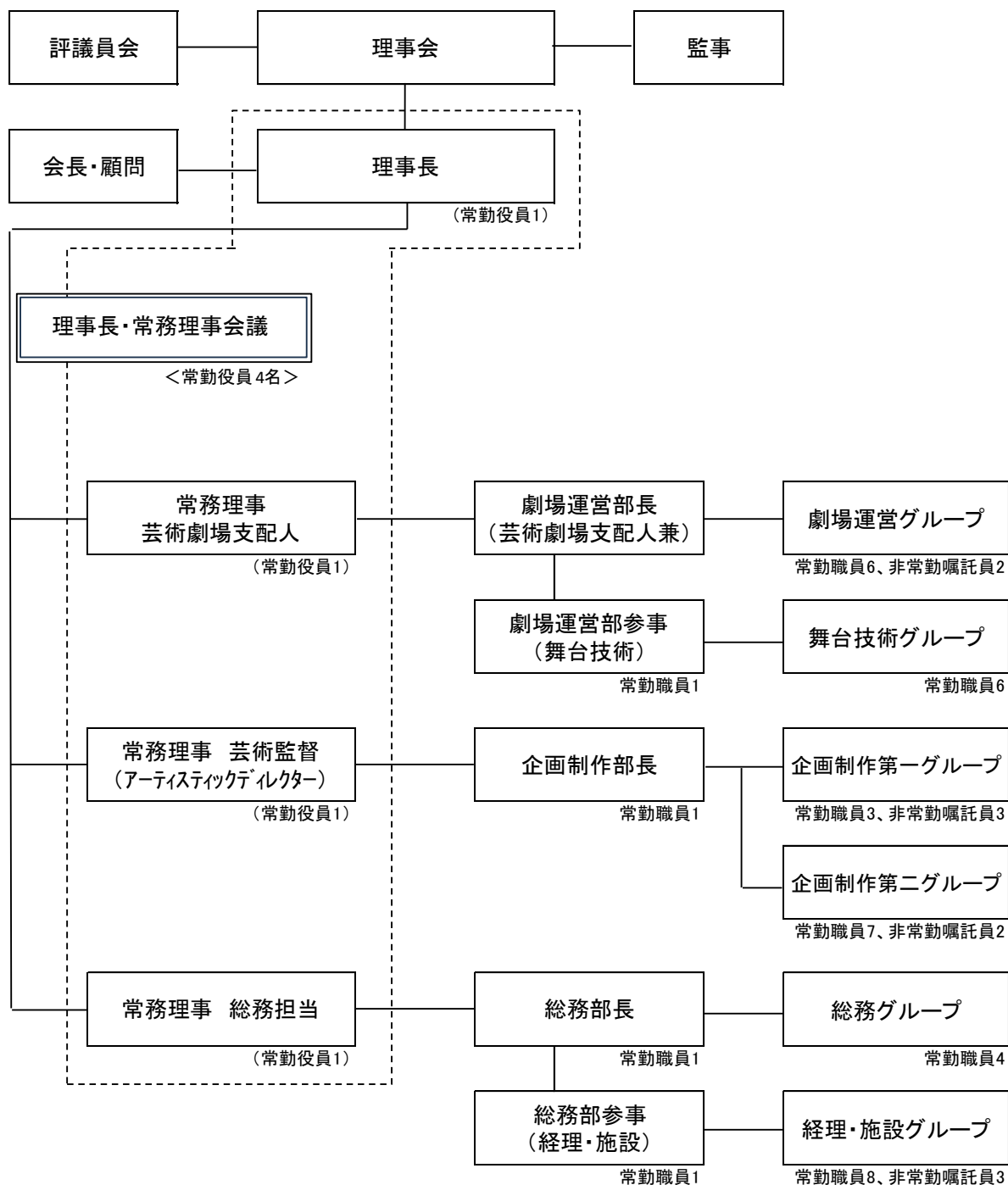
事業団が実施する自主事業につきましては、地元企業様をはじめ、様々な団体・個人からの御協力をいただいておりますが、令和3年度から立ち上げた賛助会員制度により、文化振興を通じての地元企業様等とのさらなる関係強化を目指しております。今後とも当制度を継続実施し、関係強化を図ってまいります。

また、芸文センターの管理運営では、引き続き、お客様・ご利用者様の目線に立ち、安心・安全かつ快適な環境づくりとサービスの向上に努めてまいります。

さらに、芸術劇場及びアートスペースの利用サービス向上を図るため導入した、附属設備及び延長利用料金の後納やキャッシュレス決済の活用、申請手続き及び利用条件の緩和等に向けた取り組みを継続・推進してまいります。

●組織体制

(1) 令和8年度組織体制(4月1日現在)



(2) 職員数

常勤役員	4名
職員	38名
嘱託員	10名
計	52名

I 自主事業の企画制作

全国トップクラスの機能を備えた劇場を活用し、適正な劇場マネジメントにより国内外の優れた舞台芸術を鑑賞する場を幅広く提供いたします。

また、上質な舞台芸術公演や先駆的・実験的な作品を提供するという芸術的方针に従い、国際的なレベルの創造性・発信性に満ちた多彩な舞台芸術公演を行うとともに、舞台芸術を担う人材の養成や、小学生から18歳までの子どもを劇場に招待する「劇場と子ども7万人プロジェクト」をはじめとする普及啓発などに取り組みます。

さらに、県内外（国外含む）の劇場との連携によるツアー公演などを展開して地域文化の振興を図るほか、障がいのある方や在住外国人など劇場に来場しづらい方向けのワークショップ等を開催するなど、社会課題の解決に向けた取り組みも実施いたします。

1 質の高い世界的なダンス作品の創造・招聘・発信

つくる **みる** **そだてる・つなぐ**

愛知県芸術劇場における30年余の経験を活かし、劇場ダンスアーティストによる新作の創作と国内上演・国内外での再演に向けた再創作や、世界的なダンス・カンパニーの招聘上演など、質の高い世界的なダンス作品の創造・招聘・発信を行います。

(1) 世界的なダンス・カンパニーの招聘上演

事業名	開催日	会場
	事業概要	
公演 『Il Cimento dell' Armonia e dell' Inventione』 /和声と創意の試み	6月24日(水) (1公演)	アマノ芸術創造センター 名古屋
	「ローザス」芸術監督のアンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケルと、新進気鋭の若手振付家ラドワン・ムリジガによる作品。ヴィヴァルディの名曲《四季》に触発され、ダンスとして再構築された本作は、音楽と振付の精緻な呼応に加え、気候変動や自然破壊を主題としています。40年以上にわたりコンテンポラリーダンス界を牽引してきた「ローザス」の約7年ぶりの愛知公演です。	
公演 アントニオ・ナハロ舞踊団「ボレロ」 (CBC テレビ、朝日新聞社、MIYAZAWA&Co. と共催)	8月25日(火) (1公演)	大ホール
	舞踊家・振付家で、スペイン国立バレエ団の芸術監督としても活躍したアントニオ・ナハロによる作品が愛知に登場。今回の日本公演のためにクリエイションした世界初演となる『ボレロ』と、2015・18年のスペイン国立バレエ団日本公演でも披露し、反響を呼んだ『アレント』を同時上演します。	

事業名	開催日	会場
	事業概要	
公演 ホフェッシュ・シェクター・カンパニー 『Theatre of Dreams』	10月16日(金)、 17日(土) (2公演)	大ホール
	ロンドンを拠点に活動し、パリ・オペラ座をはじめ、世界中のカンパニーから作品を委嘱されるダンサー・振付家・作曲家のホフェッシュ・シェクターの代表作が愛知に初登場。12名のダンサーと音楽家が、恐れ・希望・欲望・無数の感情を解き放ちます。幻想と無意識の世界を探求する本作は、シェクターの映画的な音楽の導きで、観客を夢の劇場へと誘います。	

(2) 劇場ダンスアーティスト等による創作・上演・海外等での再演

事業名	開催日	会場
	事業概要	
<p>人材育成・公演</p> <p>Constellation～世界をつなげる愛知県芸術劇場ダンスプロジェクト～</p>	<p>通年</p>	<p>小ホール、リハーサル室 他</p>
	<p>島地保武・酒井はな・三東瑠璃・Null（ヌル）を、劇場ダンスアーティストと位置づけ、彼らによる作品の創作活動・上演・発信を通し、舞踊家（ダンサー・振付家）を中心にダンス作品の創作に関わる人材を育成します。</p>	
<p>普及啓発</p> <p>劇場ワンダーランド ①オープンハウス ②THE オルガン NIGHT&DAY ③Null 『WITH LIMBO』</p>	<p>5月2日(土)、3日(日・祝) (6公演)</p>	<p>大ホール、コンサートホール、小ホール 他</p>
	<p>パフォーマンスやマルシェ等を、遊園地のように回遊しながら舞台芸術の面白さを各ホールで体験できるイベント。大ホールでは機構を活かしたパフォーマンス、コンサートホールでは初心者向けのオルガンコンサート、さらに小ホールでは新作ダンスを上演します。各ホールには、愛知県芸術劇場ダンスアーティスト及び愛知県芸術劇場オルガニストが登場します。</p>	
<p>公演</p> <p>酒井はな×岡田利規 『ジゼルのあらすじ』</p>	<p>5月21日(木) (1公演)</p>	<p>ユトレヒト（オランダ）</p>
	<p>古典バレエの金字塔『ジゼル』を解体・再構築し、バレエの可能性を問いかけるダンス・パフォーマンス。YouTuber に扮した酒井が物語を語り、自身がこれまで演じてきた「ジゼル」への距離感や親密さを表現し、舞台とオンラインの交錯する構成が、観客を魅惑的な世界へと引き込みます。</p>	
<p>公演</p> <p>10周年記念凱旋公演 ダンス&ラップ 島地保武×環 ROY 『ありか』</p>	<p>9月19日(土)、20日(日) (2公演)</p>	<p>小ホール</p>
	<p>愛知県芸術劇場ダンスアーティストで元ザ・フォーサイス・カンパニーの島地保武とラッパーの環 ROY によるライブパフォーマンス。国内をはじめ、フランス・香港でも賞賛を浴びた話題作が、8年ぶりに愛知に登場します。踊りと言葉の起源を辿り紡いだ物語をベースにした、即興による動き・音・声・リズムが特徴的な本作にご期待ください。</p>	
<p>公演</p> <p>酒井はな×岡田利規 『ジゼルのあらすじ』 & 島地保武の新作</p>	<p>2月28日(日) (1公演)</p>	<p>とりぎん文化会館 (鳥取県立県民文化会館)</p>
	<p>愛知県芸術劇場ダンスアーティストとして活動する酒井はな、島地保武の作品を上演。ダンス作品のハブ劇場として、日本と海外を結ぶ当劇場ならではの魅力を発信します。</p>	

2 実験的で多様な舞台芸術作品や公演プログラムの企画・上演

つくる **みる** **そだてる・つなぐ**

ジャンル横断型の先鋭的なパフォーマンス・アーツ公演を実施し、劇場ならではの鑑賞体験を提供するとともに、公募プログラムなどを通じて才能ある若手アーティストの発掘を行い、次世代の創作活動のサポートに繋がります。

事業名	開催日	会場
	事業概要	
人材育成 公募プログラム AICHI NEXT: Performing Arts Project	10月16日(金)、 17日(土) 11月21日(土)、 22日(日) 12月5日(土)、 6日(日) (6公演)	小ホール、 愛知芸術文化センター フォーラム
	2025年にスタートした新たな才能・人材を発掘し、舞台作品を上演するアーティスト支援型の公募プロジェクト。採択されたプログラムには、作品制作費などのサポートを行い、次世代のアーティストによる挑戦的な創作活動を後押しします。小ホールや愛知芸術文化センターフォーラム（オープンスペース）で、分野を横断したプログラムをお届けします。	
公演 NHK 交響楽団演奏会	3月21日(日・祝) (1公演)	コンサートホール
	2026年10月に創立100年の記念日を迎える日本最高峰のオーケストラによる演奏会。27年のベートーヴェン・イヤーにちなんで、N響が得意とするドイツプログラムをお届けします。ベートーヴェンの交響曲第7番やブラームスのヴァイオリン協奏曲等を、世界的指揮者のリッカルド・ミネーシの指揮でお楽しみください。	

3 パイプオルガンを活かした公演・人材養成・普及啓発事業

みる **ひろげる** **そだてる・つなぐ**

初心者からコアファンまで多様な観客に向けた特徴あるコンサートを行うとともに、若手のオルガニスト養成事業を継続して実施し、オルガン事業を更に充実させます。

事業名	開催日	会場
	事業概要	
普及啓発 【再掲】 劇場ワンダーランド THE オルガン NIGHT&DAY	5月2日(土)、 3日(日・祝) (2公演)	コンサートホール
公演 オルガン・トークコンサート	8月20日(木) (1公演)	コンサートホール 約2時間でお届けする音楽ファン向けのコンサート。フランク、デュリュフレ、メシアンなど、近現代のフランス音楽を中心としたプログラムに分かりやすい解説を交えてお届けします。オルガン演奏および解説は、ヨーロッパをはじめ、国内外でリサイタルや作品創作で活躍するオルガニスト・作曲家の近藤岳です。
普及啓発(一般公演・学校招待公演) 絵本×朗読×パイプオルガン 『終わらない夜』	10月28日(水) (2公演)	コンサートホール カナダのトリックアート画家が手がけた絵本をもとに、当劇場が創作したオルガンプログラム。絵本をスクリーンに投影しながら、本コンサートのために作曲されたオリジナルのオルガン曲の演奏と朗読によるパフォーマンスをお届けする1時間のコンサート。演奏は国内で広く活躍する勝山雅世、朗読は女優の藤井咲有里です。午前には、小・中・高校生の学校招待公演を開催します。
公演 クリスマスはオルガンだ！2026	12月24日(木)、 25日(金) (2公演)	コンサートホール 華やかな冬の音楽と本格的なクラシック音楽を堪能いただくコンサート。幻想的な照明でクリスマスの雰囲気をお楽しみいただけます。りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 専属オルガニストの濱野芳純が他の楽器と共演します。奏者の手元や足元を大型スクリーンに投影する演出にもご注目ください。
人材育成 オルガニスト養成事業 集まれ、未来のオルガニスト 2026	通年	コンサートホール 将来、この地域からオルガニストが誕生するきっかけになることを目指して、2018年度からスタートしたレッスンプログラム。愛知県芸術劇場オルガニストが、コンサートホールの大オルガンを使って、オルガン演奏の基礎をじっくりと個別指導します。

4 あらゆる人が芸術の豊かさを体験する機会を提供

つくる ひろげる

芸術の豊かさを手軽に体験し、触発される機会を提供することで、観客層の拡大につなげます。また、小学生から高校生までの子どもたちを招待し、一流の作品に触れる機会を創出する「劇場と子ども7万人プロジェクト」を継続して実施します。

(1) 様々な方々が劇場に足を運び芸術と出会う体験型事業

事業名	開催日	会場
	事業概要	
普及啓発 芸術監督クロストーク 町田樹×唐津絵理	4月12日(日) (1回)	アールスペースA
	愛知県芸術劇場芸術監督の唐津絵理と多様なジャンルの専門家によるトークシリーズ。幅広い視点で開かれた雰囲気のため、舞台芸術初心者の方にも興味を持っていただくきっかけとなるイベントです。元フィギュアスケート日本代表で、現在はスポーツ科学研究者、國學院大學人間開発学部准教授の町田樹さんをお迎えします。	
普及啓発 【再掲】 劇場ワンダーランド ①オープンハウス ②THE オルガン NIGHT&DAY ③Null 『WITH LIMBO』	5月2日(土)、 3日(日・祝) (6公演)	大ホール、コンサートホール、小ホール 他
普及啓発・人材育成 子どもと大人のための リラックスパフォーマンス 『やさしい革命』	7月23日(木)、 24日(金) (3公演)	小ホール (県内ツアーあり)
	ベルギーの演劇カンパニー「カンパニー・デ・ミュタン」とサーカスカンパニー「サイド・ショー」が当劇場に初登場。演劇・ダンス・サーカスの要素の詰まったパフォーマンスを披露します。現実と空想の世界を旅する友人3人による旅物語を、パステルカラーのテントに囲まれた会場でお楽しみください。	
普及啓発 げきじょうたんけんツアー	8月13日(木) (4回)	大ホール
	普段は見るできない劇場の裏側を見学できるバックステージツアー。ジョニー隊長とジョニー子副隊長(いずれも劇場スタッフ)と一緒に、劇場の裏側を探る体験学習です。2,480席を誇る中京圏最大級の大ホールで開催します。	

事業名	開催日	会場
	事業概要	
普及啓発 スターダンサーズ・バレエ団 リラックスパフォーマンス 「シンデレラ」 （公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団と共催）	2月23日（火・祝） （1公演）	大ホール
	自閉症や ADHD の症状などにより劇場空間での鑑賞に不安がある方や、バレエ鑑賞が初めてのお子様が、リラックスした雰囲気の中で鑑賞できるよう、定番の演目公演をアレンジして実施します。	
普及啓発 普及啓発プログラム	舞台芸術について理解を深め、より楽しんでいただける講座やワークショップを開催します。	

(2) 小～高校生招待鑑賞「劇場と子ども7万人プロジェクト」

事業名		開催日	会場
		事業概要	
普及啓発（学校招待公演） 【再掲】 愛知県芸術劇場 舞台芸術鑑賞教室 2026 絵本×朗読×パイプオルガン 『終わらない夜』		10月28日(水) (1公演)	コンサートホール
普及啓発 【再掲】 個人単位で招待	オルガン・トークコンサート	8月20日(木) (1公演)	コンサートホール
	ホフェッシュ・シクター・カンパニー 『Theatre of Dreams』	10月16日(金)、 17日(土) (2公演)	大ホール
	絵本×朗読×パイプオルガン 『終わらない夜』	10月28日(水) (1公演)	コンサートホール
	クリスマスはオルガンだ！2026	12月24日(木)、 25日(金) (2公演)	コンサートホール

(3) 共通スペースを活用し、ジャンルを横断した芸術との予期せぬ出会いの場の創出

事業名		開催日	会場
		事業概要	
普及啓発 【再掲】 劇場ワンダーランド ①オープンハウス ②THE オルガン NIGHT&DAY ③Null 『WITH LIMBO』		5月2日(土)、 3日(日・祝) (6公演)	大ホール、コンサートホール、小ホール 他
人材育成 【再掲】 公募プログラム AICHI NEXT: Performing Arts Project		10月16日(金)、 17日(土) 11月21日(土)、 22日(日) 12月5日(土)、 6日(日) (6公演)	小ホール、 愛知芸術文化センター フォーラム

5 地域文化力の向上

ひろげる **そだてる・つなぐ** **みる**

市町村劇場と連携した県内ツアーや、民間事業者との芸術性の高い公演事業を行うとともに、インターンシップ等でスタッフ人材養成事業を実施し、地域全体の文化力を向上させます。

(1) 国内/地域の劇場等との連携による公演事業

事業名	開催日	会場
	事業概要	
公演 【再掲】 『Il Cimento dell'Armonia e dell'Inventione』 /和声と創意の試み	6月24日(水) (1公演)	アマノ芸術創造センター 名古屋
普及啓発・人材育成 【再掲】 子どもと大人のための リラックスパフォーマンス 『やさしい革命』	7月23日(木)、 24日(金) (3公演)	小ホール (県内ツアーあり)
公演 愛知県立芸術大学管弦楽団 第37回定期演奏会 (愛知県公立大学法人愛知県立芸術大学と共催)	11月21日(土) (1公演)	コンサートホール
	東海地方唯一の公立芸術大学オーケストラによる定期演奏会。指揮は、メルボルン交響楽団首席客演指揮者をはじめヨーロッパ各地のオーケストラで活躍し、現在は東京交響楽団桂冠指揮者を務めるユベール・スダーンです。	

(2) 民間事業者との連携による公演事業

事業名	開催日	会場
	事業概要	
<p>公演 【再掲】</p> <p>アントニオ・ナハロ舞踊団「ボレロ」 (CBC テレビ、朝日新聞社、MIYAZAWA&Co. と共催)</p>	<p>8月25日(火) (1公演)</p>	<p>大ホール</p>
<p>公演</p> <p>愛知 4 大オーケストラ・フェスティバル 2026 ((一社)愛知室内オーケストラ、(公社)セントラル愛知交響楽団、NPO 法人中部フィルハーモニー交響楽団、(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団と共催)</p>	<p>9月5日(土) (1公演)</p>	<p>コンサートホール</p>
<p>普及啓発 【再掲】</p> <p>スターダンサーズ・バレエ団 リラックスパフォーマンス 「シンデレラ」 (公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団と共催)</p>	<p>2月23日(火・祝) (1公演)</p>	<p>大ホール</p>

(3) 人材養成事業

事業名	開催日	会場
	事業概要	
<p>人材育成</p> <p><アーティスト人材養成プログラム> 第23回 AAF 戯曲賞 選考 第24回 AAF 戯曲賞 募集・選考</p>	通年	その他
	劇作家の発掘・養成、愛知からの文化の創造・発信を目的に設立された上演を前提とした戯曲賞。言葉で個と場と社会をつむぐ・つなぐプログラムとして、演劇や戯曲がもつ力や可能性を拡大しつつ、地域課題や社会課題にアプローチしていきます。第23回は公開最終審査会を5月末に開催、第24回は秋頃に作品の募集を行う予定です。	
<p>人材育成 【再掲】</p> <p><アーティスト人材養成プログラム> オルガニスト養成事業 集まれ、未来のオルガニスト 2026</p>	通年	コンサートホール
<p>人材育成</p> <p><アーティスト人材養成プログラム> 振付家・ダンサー養成事業</p>	—	その他
	振付家・ダンサー養成のためのワークショップなどを実施します。	
<p>人材育成</p> <p>舞台芸術人材養成ラボ</p>	通年	アールスペース 他
	学生インターンシップや劇場職員セミナーなど、人材養成プログラムを系統立てて実施します。	

6 地域社会の課題解決に向けた取り組み

ひろげる **そだてる・つなぐ**

舞台芸術の特徴を活かし、コミュニケーションを重視したプログラムを通して交流することで、地域力の向上に貢献します。

事業名	開催日	会場
	事業概要	
普及啓発 赤ちゃんを楽しむはじめての劇場	8月 (3回)	大リハーサル室
	0歳～2歳の乳幼児と大人を対象にしたワークショップ。音や動きに触れながら、小さなお子さまと保護者が同じ空間で身体を動かし、表現する楽しさを共有することを目的としています。年齢や発達段階に応じて、無理なく参加できる内容です。初めての舞台体験としても安心してご参加いただけます。	
普及啓発 多文化共生ワークショップ	日本語を母語としない人にも舞台芸術を楽しむ、舞台芸術の力を通じて交流を深めていただくために、子どもと一緒に楽しめるワークショップ等を開催します。	
普及啓発 障がい者及び劇場に来づらい人のためのサポート	多くのお客様に舞台芸術を楽しんでいただけるよう、一部の公演で、障がいのある方や劇場に来場しづらい方を対象に観劇・鑑賞のためのサポートを行います。	

Ⅱ 広報等、連携・交流

1 広報等

(1) 広報

芸文センターが実施する芸術文化事業を中心に、情報紙「AAC journal」及び情報サイト「AAC タイム」、芸文センターウェブサイトや SNS などの各種媒体を通じて、芸術文化に関連する情報を提供します。

○情報紙「AAC journal」の発行及び情報サイト「AAC タイム」の運営

芸文センターが実施する芸術文化事業の紹介や地域の芸術文化に関する情報等を掲載した情報紙の発行及び情報サイトの運営を行い、芸文センターの認知度・理解度の向上を図ります。

情報紙：芸術ファンに向けた内容を掲載し、県内外の劇場・ホール、美術館、図書館、その他公共施設、民間商業施設等に配布。

情報サイト：芸術ビギナーに向けた内容を配信し、SNS による周知・拡散を行う。

○情報発信

芸文センターウェブサイトをはじめとして、Facebook・X（旧 Twitter）などの SNS、YouTube といった各種の媒体や仕組みの特性を生かし、劇場主催公演をはじめとした各イベントの情報を分かりやすくタイムリーに提供します。また、中部芸術文化記者クラブの事務局を担い、県内外の美術館等の情報発信を支援します。

(2) 販売促進

愛知県芸術劇場主催公演等について、オンラインチケットシステムや充実した特典を備えた会員制度の「愛知県芸術劇場メンバーズ」により、利便性の向上や収益の増加を図ります。

(3) 賛助会員制度

愛知県芸術劇場主催公演等について支援をいただくことにより、地域の企業等との関係を強化するとともに圏域の文化芸術のさらなる創造・発信につなげるため、ホームページへの掲載・パンフレットの配布の他、訪問によるご案内等を通じて賛助会員数の拡大を図ってまいります。

(4) 調査・研究

劇場及びアートスペース利用者を対象とした満足度調査を実施し、ハード・ソフト両面における劇場等のニーズや課題を把握し、施設利用サービスのさらなる改善に努めます。また、自主事業の際には来場者アンケートを実施し、事業に対する評価や来場者属性を把握・分析し、自主事業の企画制作に反映させていきます。

2 他団体との連携・交流

(1) 海外芸術交流事業

「AAPPAC」（アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟）に引き続き加盟し、海外の劇場関係者との情報交換や人的交流、及び芸文センターの認知度向上を図ります。

(2) 圏域の公立文化施設とのつながり

全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修等を開催します。こうした人材養成の取り組みを足がかりに、愛知県内の劇場の強いネットワークを活かし、連携公演の実施や人材養成セミナーの開催など、様々な形での劇場間の連携を深めていきます。

(3) 職員の派遣

市町村や大学、他団体等に専門性の高い職員を派遣し、文化振興プランの策定や劇場運営等のアドバイスを実施します。

Ⅲ 愛知芸術文化センターの管理・運営

1 芸術劇場及びアートスペース

愛知県芸術劇場各ホール、各リハーサル室の利用許可や利用打ち合わせ、技術面・安全面・運営面でのサポートなど、公演当日まできめ細やかなサービスを行い、県民の皆様が多彩で質の高い舞台芸術公演を鑑賞する場や創造活動をする場を提供します。また、その運営にあたっては、観客及び劇場利用者の方々へのホスピタリティ向上に努めます。

芸文センター12階及び地下2階のアートスペースについても、利用許可及び利用当日のサポート等を行います。様々な芸術文化活動の表現・交流の場として快適に利用していただけるよう努めます。

加えて、芸術劇場及びアートスペースの利用サービス向上を図るため、附属設備及び延長利用料金の後納やキャッシュレス決済の活用、申請手続き及び利用条件の緩和などを推進します。

愛知県芸術劇場	アートスペース
大ホール (2,480 席) コンサートホール (1,800 席) 小ホール (330 席 (最大)) 大リハーサル室 中リハーサル室	A室～E・F室 (会議室利用) G室～I (X)室 (展示室利用)

2 アートプラザ

芸文センター地下2階のアートプラザにおいて、県内外の公演や展覧会等の情報を収集し、来館者に提供します。年齢に関わらず気軽に立ち寄っていただけるよう、丁寧なコミュニケーションに努めます。

3 愛知芸術文化センター全体

(1) 施設管理

施設の保守・維持管理については、事故の未然防止が最大の安全対策であるという考え方のもと、職員や委託業者による日常点検や各種設備の保守点検を計画的に行います。芸文センター全体の警備や清掃、空調管理など、安全かつ快適な場所を提供するために必要な業務についても、委託業者と連携を密にしながら適切に実施し、利用者からのご要望にも丁寧に対応します。

(2) 防火・防災

防火・防災体制については、消防法をはじめとする関係法令を遵守するとともに、防災プロジェクトチームによる組織横断的な活動を継続します。併せて、名古屋市の「伏見・栄地区都市再生安全確保計画」において、芸文センターが「一時退避場所及び退避施設」として登録されていることから、「退避施設開設・運営マニュアル」に基づき発災時に速やかに開設・運用できるよう職員の災害対応に係る意識、能力の継続的な向上を図ることで、芸文センターの防火・防災対策とともに、地域の防災活動の円滑化にも貢献できるよう努めてまいります。

(3) 芸文センターの活性化

劇場の各ホールを回遊しながら、様々なイベントを体験できる「劇場ワンダーランド」及び「公募プログラム AICHI NEXT」での発表を始めとした芸文センターのにぎわいを創出する事業を展開し、芸文センターの利用促進につなげてまいります。また、地下連絡通路など共有スペースへの壁面広告の掲出や、芸文センター地下2階のフォーラムにフオトスポットとしてパイプオルガン模型を設置すること等により、芸文センターの活性化を図ってまいります。

IV 収益事業

公益事業に資するため、複合施設の特徴を活かした収益事業を行います。

1 ミュージアムショップ（芸文センター10階）

美術館企画展やコレクション展の内容に合わせて、図録・絵はがき・オリジナルグッズ等の販売を行います。

2 プレイガイド

芸文センター地下2階アートプラザ内に設置されているプレイガイドにおいて、愛知県芸術劇場の主催公演をはじめ、近隣の劇場・音楽堂等で行われる各種公演・美術展などのチケット販売を行います。

また、キャッシュレス決済を活用し、利便性の向上を図ります。